

まちの話題



伊佐市ふれあい駅伝 忠元チームが優勝！

12月4日、第4回伊佐市ふれあい駅伝が開催され、忠元チームが3連覇を達成しました。

晴天の下、13チームが菱刈農村改善センター前をスタート、伊佐市陸上競技場のゴールまで、13区間23.9 kmを競いました。

駅伝には少し暑い天気でしたが、沿道からのたくさんの声援に、選手たちは力強い走りでお返し、たくさんの新記録も生まれました。



区間賞（敬称略）

1区	鎌田大斗（菱刈）	2分54秒
2区	永井智大（大口東）	8分22秒
3区	大友翔太（曾木）	6分52秒
4区	瀬戸口凌（大口中央）	8分00秒
5区	宮下賢（曾木）	3分35秒
6区	永田成也（忠元）	5分38秒 新
7区	中條幸大（忠元）	10分08秒
8区	今村佑美（羽月）	3分24秒
9区	田之上昭弘（本城）	4分17秒 新
10区	矢野恋佳（山野）	3分45秒 新
11区	西別府翔吾（大口東）	5分14秒
12区	森良太（大口中央）	4分14秒 新
13区	鶴丸怜（曾木）	7分52秒 新

各チーム成績

①忠元	1時間18分34秒	⑧田中A	1時間23分02秒
②山野	1時間20分15秒	⑨湯之尾	1時間27分19秒
③曾木	1時間20分55秒	⑩菱刈	1時間29分57秒
④羽月	1時間21分50秒	⑪牛尾	1時間31分59秒
⑤大口東	1時間22分25秒	⑫田中B	1時間32分32秒
⑥大口中央	1時間22分43秒	⑬針持	1時間40分06秒
⑦本城	1時間22分57秒		

クラス優勝	A：忠元 B：曾木 C：湯之尾
躍進賞	曾木 2分42秒短縮

「100年 ブラジルへ渡った100人の女性物語」



鮮やかな切手が貼られた封筒が届いたのは先月上旬。送り主は、大口出身ブラジル在住の細縦良盛さん。

中身は、1冊の本と“ふるさと”へ宛てられた手紙。『この冊誌は、ブラジル日本移民百周年を記念して発行された、日本女性の自分史を集めた物語です。故郷の皆さまに読んでいただければ幸いです。』

移住者の過酷な生活が、100人の女性の証言と写真によって遺されています。『ブラジルへ渡った100人の女性物語 サンパウロ新聞社・編』は、大口図書館で借りることができます。ご覧ください。

ふちんし 浮沈子って何？



南永小学校で、東京工業大学OBでつくる「蔵前工業会」鹿児島県支部による理科の事前授業「くらりか」が、11月25日に開かれました。

金魚にみたてた醤油さしを満水のペットボトルに入れてキャップを閉め、ボトルを握ったり離したりすると、金魚が浮いたり沈んだりする“浮沈子（ウキ）”づくりを体験しました。

子どもたちは、かわいらしい模擬金魚の動く姿をみて目を丸くして驚き、楽しみながら理科について学びました。

歓迎！マカオの皆さん



昨年9月に市長が行った米や焼酎のトップセールスを受け、マカオのレストラン・ホテル経営者やシェフをはじめ、地元有力者などによる視察団が伊佐市を訪れました。

視察団は、大口酒造（株）や永池の圃場などを視察したあと、市長との意見交換会に臨み、和やかな雰囲気の中、伊佐米や焼酎のマカオへの輸出について意思確認を行いました。

また、視察団に同行していた現地のマスコミからも熱心な取材が行われ、伊佐市への関心が高いことがうかがわれました。世界レベルでの伊佐の製品の提供に向け、また一歩前進したと言えそうです。

「長崎は、いまも祈っとります。」



伊佐市は、平成23年1月1日、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を目指す「平和市長会議」に加盟しました。

これを記念し、長崎出身の日本を代表する劇作家で演出家でもある岡部耕大氏によって描かれた“被爆者 永井隆博士の物語「長崎の鐘」”が11月26日、伊佐市文化会館で上演されました。

広島・長崎の被爆の悲劇を二度と繰り返さないようにとのメッセージが込められた真実の物語に、多くの観客は涙し、劇終盤の鐘の音とともに、核兵器のない平和な世界の実現を祈りました。

水生植物園で撮影会



12月4日、大口鳥巢の二反田孝男さん宅にある水生植物園を舞台に、“NHK鹿児島ビデオクラブ”の撮影会が行われました。

クラブ会員がカメラで狙うのは、一緒に参加していた大口小学校の児童たち。めだかすくいや池での魚釣りに夢中になってはしゃぐ子どもたちの笑顔をビデオにおさめていました。

また、昼食には、伊佐農林高校地域応援団も手伝い、おにぎりや猪汁が振舞われました。

2011年 秋の叙勲

旭日双光章



新屋敷記念さん
(上青木東・71歳)

黄綬褒章



二反田善徳さん
(松ノ口・63歳)



次の皆さんが、それぞれの分野で功績が認められ、表彰を受けられました。おめでとうございます。

更生保護功労者法務大臣表彰



岩崎秀雄さん
(木崎・75歳)



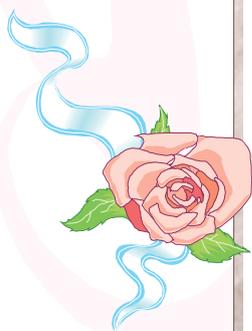
井手信二さん
(本城町・57歳)

全国体育指導委員連合
体育指導委員功労者



福本千枝子さん
(下ノ木場・63歳)

「健康増進月間」標語で知事賞



食へ過ぎず
脂肪を燃やして
低燃費



南拓真さん
(菱刈中学校2年)

日本PTA全国協議会表彰



羽月小学校PTA

曾木はっけんウォーキング



12月10日、紅葉がわずかに残る“曾木の滝”を中心に、導水路跡や完成したばかりの新曾木大橋と散策路、野生の生き物が生息する自然を満喫しながら、「曾木はっけんウォーキング」が行われました。参加した120人は、これまで知らなかった意外な穴場や、初の一般公開となった曾木の滝分水路を間近で見学し、貴重な体験をしました。およそ3Kmのコースをゆっくり2時間散策したあとは、羽月西のダンベル体操チーム「わらべ」の女性陣による手づくりの昼食でもてなしを受け、心も身体も栄養補給できた1日となりました。